

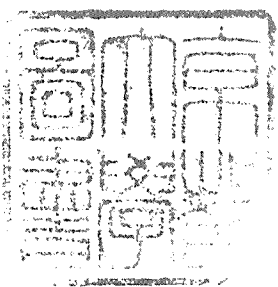
昭和二十四年六月一日混雑名特別扱券
昭和二十八年十月十五日印刷（毎月一回発行）
雑誌第四五三號

哲學研究

第三十六卷 第十册

第四百二十號

昭和二十八年十月二十日發行



マリノウスキー論……………棚瀬襄爾

トマス・アクイナスの形而上學研究(完) ……宮地宏

——合成實體の存在と本質について——

京都大學文學部内
京都哲學會

47

京都哲學會規約

- 一、本會は廣義における哲學の研究とその普及を圖ることを目的とする
- 一、右の目的のために次の事業を行う
- (一) 毎月一回研究会を開く
- (二) 毎年公開講演會を開く
- (三) 毎月一回「哲學研究」を發行する
- 一、本會の事業を遂行するために委員若干名をおく、委員は京都大學哲學科教官及び委員會において推薦した者に委嘱する
- 一、本會は會員組織とし、會員には資格の制限を設けない、學校・圖書館・其他の團體は團體の名を以て入會することもできる
- 一、會員は會費として年八四〇圓、又は半年四二〇圓を前納する
- 一、會員は會誌の配布を受け、會誌に豫告する諸種の行事に出席することができる
- 一、本會は事務所を京都大學文學部内におく
- 一、本會規約の改正變更は委員會の決議による

京都哲學會役員

委員 有賀鐵太郎

井島勉

上野照夫

臼井二尙

重澤俊郎

下程勇吉

島芳夫

関原太郎

高田三郎

武内義範

田中美知太郎

長尾雅人

西谷啓治

野田又夫

松尾義海

三村勉

矢田部達郎

京都哲學會公開講演會

時 十一月十四日(土)午後一時半
處 京都大學文學部第一教室

ディルタイの生命の哲學

京都大學助教授 石 田 仁 氏

教育の人間學的基礎

京都大學教授 下 程 勇 吉 氏

右終了後樂友會館に於て懇談會を開きます(會費三百圓)

この證明の中で、此の存在論からする證明が中心的地位を占めると言はなければならぬ。 Cf. Coplston, F., 前掲書 pp. 337
 ~346; Gilson, E., Le Thomisme chap. II pp. 88~114, J. Vrin, Paris 1948; L'Esprit de la Philosophie Médiévale,
 chap. III, J. Vrin, Paris 1948

扱、我々は本論一に於て、トマスの形而上學の根本的性格を、啓示神學の領域設定の問題、及び、形而上學の主題の問題の二點から、上昇的と規定した。而して、その出發點となる、我々にとつてより先なる存在者たる、合成實體について考察を進め、最後に存在と本質の區別に至り、この區別から更により高次の實體へと導びかれる端緒を與へられることを明らかにすることによつて、トマスの形而上學の上昇的性格を一層明らかにし得たと考へられるのである。しかし、合成實體の存在と本質に關して、本稿に於て未だ論じ盡くされてゐない問題も多く、又其他の點についても、更に検討を要する問題もあると考へられるが、一つの試論として、本稿の期する所は略、示され得たと思ふ。(完)

(筆者 京都大學文學部「哲學」大學院學生)

前 號 目 次

| | |
|--------------------------------|------|
| 懷疑の克服…………… | 長澤信壽 |
| ——聖アウグスティヌス研究 小序—— | |
| ハイデッガーに於ける 『存在』と『無』の問題…………… | 田中加夫 |
| トマス・アクィナスの 形而上學研究…………… | 宮地 宏 |
| ——合成實體の存在と本質について—— | |

會告

一、本會は會員組織とし會員には資格の制限を設けません、入會希望の方は京都市左京區田中西浦町弘文堂内京都哲學會係宛に規定の會費(年八四〇圓又は半年四二〇圓)をお拂込下さい

「振替口座京都一九五五六番 京都哲學會」

一、會費切れの場合は帯封に「前金切」の印を捺しますから直ちに御拂込下さい、一年分(又は半年分)會費は原則として本誌十二冊(又は六冊)の送附済を以て前金切れとし、會費の變更其他の事情による過不足は一年(又は半年)毎に精算します

一、會員の轉居入退會等(編集事務以外は一切)の事務は弘文堂内京都哲學會係へ御通知下さい

一、本誌の編集に關する通信・新刊書・寄附雜誌等は本會宛にお送り下さい

京都哲學會

京都市左京區吉田
京都大學文學部内

昭和二十八年十月十五日印刷
昭和二十八年十月二十日發行

編集人

京都大學文學部内

右代表者

三村勉

發行人

八坂淺太郎

印刷人

伊藤久春

印刷所

弘文堂印刷所

發行所

株式會社 弘文堂

京都市千代田神田野田河原町四ノ四

註文規定

一、會員以外の購讀者の御註文及び廣告に關する件は「弘文堂」へ御申込下さい

一、本誌の御註文はすべて代金郵税共(一部、定価七十圓・郵税八圓)前金にてお送り下さい

一、特に請求書及び領收書を要する場合は郵券八圓をお送り下さい

昭和二十八年十月二十五日印刷
（毎月一刊）

THE JOURNAL
OF
PHILOSOPHICAL STUDIES
THE TETSUGAKU KENKYU

Vol. XXXVI October, 1953 No. 10

On Bronislaw Malinowski (I) Jôji Tanase

*'Esse' and 'Essentia' of Composite Substances
in the Metaphysics of St. Thomas Aquinas (II)* Hiroshi Miyaji

Published Monthly
By
THE KYOTO PHILOSOPHICAL SOCIETY
(The Kyoto Tetsugaku-Kai)
Kyoto University
Kyoto, Japan

三三三三三